

**「おとなサントリー」LINE公式アカウントを使って
サントリーのファンを増やすアイデア**

【抱える問題】

公式ラインは「企業側が一方向的に商品を紹介してくるもの」になりがち。

そのため、情報を受け取ってもらいづらい。

(結果的に様々な公式ラインと同質化し、ファンになりづらい。)



【企画の方針】

生活者が、むしろ能動的に“おとなサントリー”のLINEを開きたくなり

自然なタイミングで商品を紹介できる企画へ

能動的に開いてもらうために…

着目したのは「上司との距離縮まらない問題」

上司も部下も、お互いが気を使い合う時代。

何を話したら仲良くなれるだろうか。

仲良くなるきっかけはくるのだろうか。

実は部下も、上司と仲良くなりたいと心では思っている。

**そのため、酸いも甘いも経験してきた
人生の先輩「アंकル」を上司に見立て、ゲームとして誘い込むことで
能動的に開きたくなる仕掛けにできないか。**

IDEA

トーク攻略ゲーム

アंकウル部長に奢らせる！



企画概要

公式ラインのメニューから挑戦できるトーク攻略ゲーム。

始めると、アंकフル部長が話しかけてきます。

「今日もお疲れさま」「最近はどう？」

「仕事慣れてきた？」「困っていることはない？」…と、

よくある社交辞令に、

よくある社交辞令で返したくなりますが、

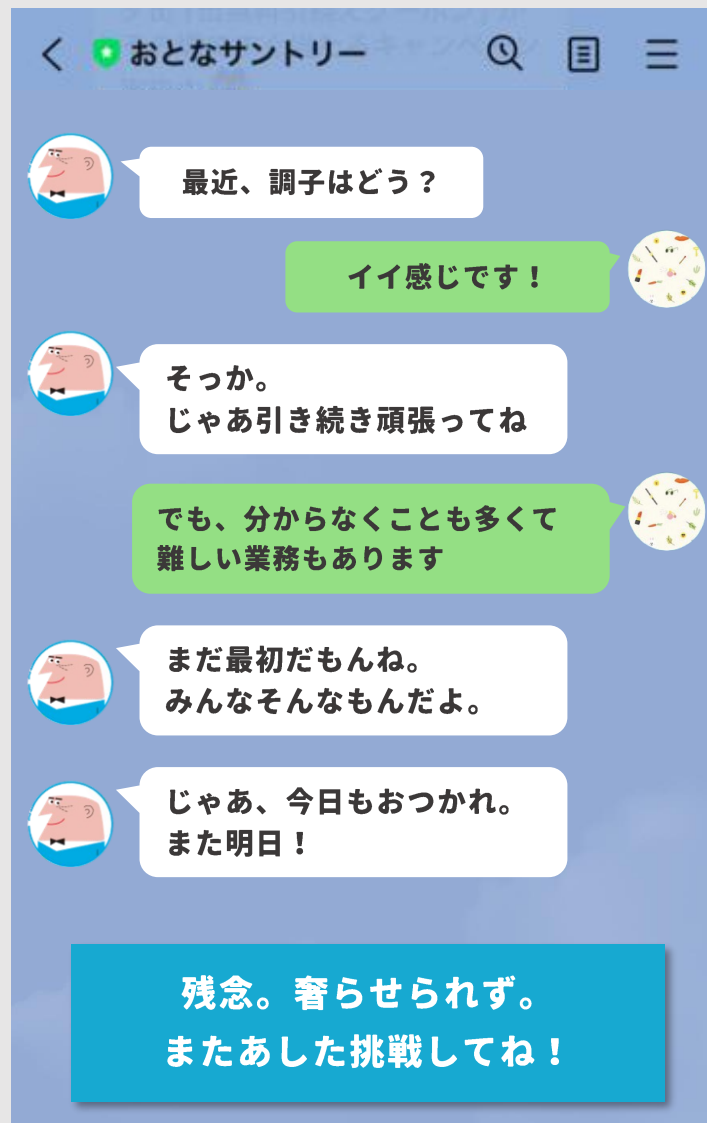
そこは少し粘って、うまく会話を広げてみてください。

アंकフル部長との距離が縮まると、お酒を奢ってもらえます！

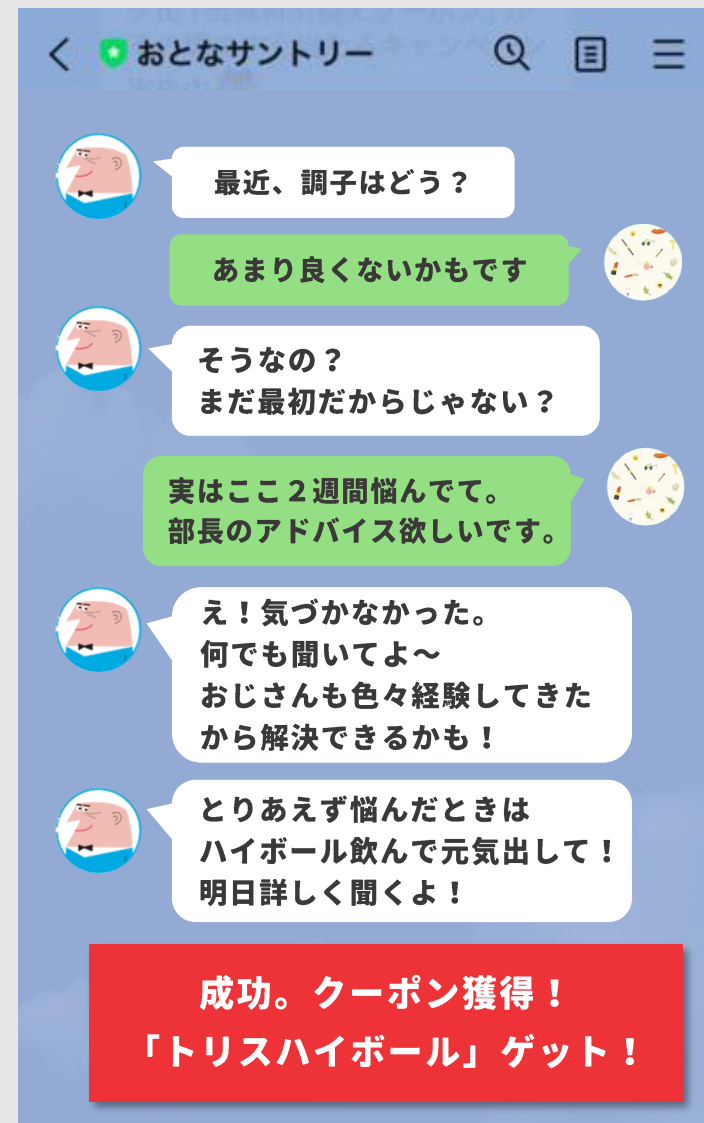


よくある社交辞令に、よくある社交辞令で返してしまうと、距離が縮まりづらく失敗しやすい。
攻略のポイントは、本音を伝えながら、ちょっとだけ上司を立ててあげることです♡
(成功すると、会話の文脈に合わせた商品のクーポンがもらえます)

失敗例



成功例



**アंकフル部長を攻略しようとする「試行錯誤のLINEのスクショ」が
友人や家族にシェアされることで、たくさんの人に挑戦してもらうことを目指します**

想定反応と拡散イメージ

@部下の皆さん

アंकフル部長が全然察してくれない笑
やってみてw

反応がうちの上司と同じすぎるw
それっぽい返事しかこないw

立てて返事してみたらお酒もらえた笑
会社でもやってみようかな笑

想定反応と拡散イメージ

@上司の皆さん

やばい、俺もアंकフルと同じ反応してる

言われてみれば、上司との会話って
気を遣うから難しいんだね笑

ちゃんと部下の表情とか言動から
察する力も大事かもしれないな

**企業が一方的に発信するものではなく、
生活者側も話しかけたいくなる公式ラインへ**



何歳に見える？

アंकルは何歳なの？

